

社団法人



# 長崎青年協会

## NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION



'88 サマーフェスタナガサキ サンパコンテストより

### 長崎青年協会憲章

我々は、会員の団結と相互扶助の精神の基に、自己の建設と会員の親睦を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的とする。

### 今月の行事

- 5日 理事会
- 10・11日 全体研修 (田の子)
- 16日 理事会

NAGASAKI YOUNG GENERATION ASSOCIATION

MONTHLY **9** 1988 SEPTEMBER  
STYLE NO. 111

# 八月例会

## 江村会長挨拶



日時 昭和63年8月22日  
場所 ホテルニュー長崎

皆さん、こんばんは。  
2週間に渡りまして熱戦が繰り広げられました夏の甲子園も、素晴らしい決戦の末、広島商業が優勝いたしました。また、先日20日には、11年の長期に渡るイラン・イラク戦争の停戦のニュースや、朝鮮半島を巡る南北予備会談開催のニュースなど、うっとうしい季節の中ですが、楽しい話題が飛び込んで参りました。  
さて、話を青年協会の事に戻しますと、7月16日17日の「留学生の集い」又、7月29日から31日までの、「海のフェスティバル」。そして8月12・13日の2日間

行なわれました「サマーフェスタ」と、例年に無くハードなスケジュールを無事消化して参りました。担当委員会をはじめ、会員各位には、大変お世話になりました。心から感謝を申し上げます。有難うございました。  
今後の焦点を申しますと本年のメイン事業であります、「20周年の記念事業」を成功させる事。それに「みんなで盛り上げよう長崎くんち」。この2つの事業に力を注ぎたいと思います。先日の理事会にて、20周年の記念事業につきまして、式典部会とゴルフ部会の組織を作りました。又、おくんち事業につきましては、次の理事会で最終的なプロジェクトチームを作ります。この2つの事業共、会員全員の力をもって、素晴らしい事業に作り上げたいと思います。又、9月に予定しています全体研修ですが、例

年と若干趣を変えまして今回企画いたしました。どうぞ皆様の御協力をよろしくお願いいたします。  
さて、本日の例会の講師として、三井物産(株)長崎支店支店長の、篠原靖幸様をお招きいたしました。「長崎の経済について」という事でお話しを伺う事になっております。最後までのご静聴をお願いいたします。開会にあたり、ご挨拶いたします。有難うございました。

## 役員報告

【20周年記念事業】  
20周年記念事業といたしまして式典部会と、特別チャリティーゴルフコンペという事で、ゴルフ部会を作りました。

## 委員会報告

- ・【総務委員会】
- ・ベビー誕生 田中裕人君 (長男)、劉落才君 (三男)、永田嘉晴君 (次女)。
- ・入院 一番ヶ瀬政治君。

・例会時の上着着用を、お願いいたします。  
【財務委員会】  
会費引き落としの依頼書を早急に事務局へお願いいたします。

【会員開発委員会】  
・新人会員紹介  
高稲裕君(会員開発委員会)  
・退会者  
柳井顕弘君(例会委員会)  
相川隆司君(広報委員会)  
・全体研修を9月10・11日野母崎の「田の子」にて行ないます。

【事業委員会】  
「サマーフェスタ」お疲れ様でした。

「よろこび」編  
「海フェス」編  
★嵩下恭一君  
3名のピチピチギヤルを

幹旋(アルバイト)  
★江頭保信君・春田芳宏君  
自分の彼女とアツアツのお手伝い。  
★井原伸二君・合六 忠君  
大変張り切ってた「ペーロン」寝坊で欠席。

★江村会長  
カナヅチながら「ペーロン」代理出場。  
★劉副会長  
「ペーロン」スタート時、「バック」の号令!  
★馬場副会長  
「サンバ」大変お疲れ様。  
★福田増幸君・吉田忠和君  
城谷富好君・山形浩介君  
春田芳宏君  
「サンバ」の主役、お疲れ様でした。  
★大塚一広君  
「サマーフェスタ」編  
テキ屋のおやじ張りの商売上手!  
★金子寿英君  
「サマーフェスタ」で家族奉仕。  
★栗原耕一君  
奥様のお手伝い、いつも光栄です。



講師講演

講師略歴

篠原靖幸氏

S10 東京生まれ

S34 早稲田大学卒業と

同時に三井物産勤務。大阪、台湾、福岡支店を経て現在、長崎支店支店長。

●長崎雑感(要約)

ただいま、ご紹介にあずかりました篠原でございます。実は先般、例会委員の方より、ぜひ当協会の例会で話をして欲しいという依頼がございまして、その時初めて長崎青年協会の活動状況などをお聴きいたしました。こうしてこの例会にお招きいただいた事を光栄に存じております。

さて、本日は「長崎の経済について」という演題という事でありますが、何分、私、長崎に着任いたしまして三年程しかありませんので、私なりに、雑感と言う形でお話をさせていただきます。先づ、簡単に自己紹介をさせていただきます。生まれは昭和10年東京でありまして学生時代まで東京で生活しておりました。三井物産に入社後、通算すると15年間大阪で、S49年台湾へ参りまして、その後、大阪、福岡、そして当地長崎にS60年に着任いたしました。

さて、当地はなんと申しましても、三菱重工がNo1の企業として、長崎の歴史的背景をもって存在しております。皆様方にも関連のお仕事をされておられる方がいらつしやると思いますが、その点、三井物産と言う会社のなじみが少ないと思えますので、ほんのちよつと会社の紹介をさせていただきます。当社は総合商社でありまして社員数8千5百人、国内拠点50ヶ所、海外で160ヶ所の拠点をもち、年間取扱高14兆円。皆様、一番印象に残られたできごとが、昨年フイリピンのマニラの支店長誘拐事件でありましたが、お蔭様で無事救出されましたが、あの会社でございます。

さて、当地で仕事をさせて頂いておりますが、仕事の内容はと申しますと、鉄鋼、機械、建材等の仕事が主でありまして、基本的に考えておりますのが、最近当地の皆様も従来の仕事以外にいろいろな分野にどんどん出られ、新しい仕事、商品、そして新しい情報といったものを求められておられます。そう言った意味で私どももそのお役に立てて頂き、なおかつ仕事もさせて頂けると言う様に考えております。

前置きはその位にいたしまして、次は私が感じた長崎と言う視点でお話を続けさせていただきます。やはり、長崎外から当地に参りますと一番感じますことが、道路問題だと思えます。ただ私が申しあげると、ただ私が申しあげると、独自の地形をしておりますから、道路はこうなければならぬとか言うのではなく、歩道をよくし、側溝をよくし、また車道を舗装しなおしたならば、もつともつといい道路になるのではないかと思います。初めて長崎に来られる方は、やはり驚かれるのではないのでしょうか。

例えば、出島の税関からスパーダイエーあたりまでの道路は、誠に歩道が悪いし、側溝も悪い、非常に歩きにくいと思えます。あの辺りは以外に新地に近く観光客が多いようです。ちよつと考えさせられるのではないかと私は思うのです。が……。

中略



が、次は日本酒の話をしてしましよう。近頃は日本酒を飲まれる方は少ないようですが、例えば皆様は日本酒を飲まれる場合、何を飲まれますか。私の経験で言うと、当地では以外に長崎県産のお酒を置いてあるお店が少ないように思います。長崎県内で日本酒を消費される量の内、県産のお酒の割合ですが、九州各県でも低い方で36%、実に熊本、大分、佐賀は70%に達しておりますので、その半分と言うことになります。これはいい意味で長崎の皆様は開放的だと言えないこともないのでしようが、やはり県産でもおいしい酒はあるのでしようから、できるだけ地元のお酒を飲まれてはと思います。ちなみに私が調べたところによりますと、県内では醸造元が15ヶ所、銘柄は30程あります。どんな他地域からのお客様にも県産の酒をすすめられてはいかがなものでしよう。

中略



今回は、青年協会をはじめ、市の活性化の為に活躍している若者の団体に関心を持たれ、熱い目で見守っておられる、長崎市市議会議長、田川勝氏にお話を伺いました。

●市議会議長としての役割についてお聞かせ下さい。

―議長という職は、議会運営の中心でなければならぬし、議会運営をいかにスムーズに行なうかが、私の仕事であり、調整役として、多忙を極めています。

プロフィール  
昭和38年、38才で市議会議員に初当選以来、7期目26年目を迎えられている。  
昭和62年5月、第36代、長崎市議会議長に就任。現在2年目。同時に、長崎県市議会議長会々長に就任。  
6月には、全国市議会議長会副会長に就任。造船関係都市議会協議会々長をはじめ、多くの要職に就かれています。

又、市議会の代表として種々の行事への出席を求められ、昨年は、年間600回の会議や行事に出席し、県外へは、1ヶ月に平均2.5回の出張と、スケジュールの消が大変です。

●いろいろな民間団体が、市の活性化の為に多彩なイベントを行なっています。すが、さまざまなイベントについての考えと、そのような団体に対して今後何を求められますか。

―過去に於けるイベントは、官主体型で式典色の濃

## 20周年特別企画インタビュー 長崎市活性化の為に 大同団結を！

長崎市市議会議長 田川 勝氏 に聞く

つてきました。やはり、イベントというものは、市民が企画・運営・参加して始めて、そのイベントの価値の認識が出来る、満足感が得られるものと考えます。

いものが多かったし、市民はただ参加するケースに限られることが多かったと思います。最近では、市民が主体となり、行政が、お手伝いをするという形に変わ

又、若い時代に、そういうイベントを企画・運営することにより、あらゆる事に自信が付き、協同体意識が培われていくのではないのでしょうか。ただ、イベントが、単なるお祭り騒ぎのみに終始するものではなく、意味がありません。確固たる目的を持ち、それに添ったイベントを創造していただきたい。

各団体とも、市活性化の為、それぞれの目標を掲げ努力しておられると思いますが、場合によっては、縄張り根性だけではなく、今後の長崎市の問題について多くの団体が、意見を交換しながら、大同団結して考え、実現に向けて活動を展開していただきたい。

●青年協会に対しての忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。

―現代の若者の一般的な気質として、自己を尊重しアピールすることは、非常に優れていると感じますが、協調性あるいは奉仕の精神

についてもさらに意識を持つてほしいと思います。

今の世相の中、ボランティアに出ると、弁当は出ると、交通費は出ると、時々、耳にすることがありますが、ボランティアというものは、可能な範囲で自分のものをすべて出してやるんだというような気持ちを持ってお互いに協調しあってやっていただきたいと思えます。

又、耐える力を持つていただきたい。長崎市の為に、あるいは市民の為に、大きく言うなら日本の国をどうしていくかというように飛躍した考えを持つことにより耐える力が生まれてくると思えます。将来へ突き進んでいける力は耐えることによつてできると思えます。

この様な世相の中、青年協会の方々は、現代の若者のあるべき姿を見極めるとともに、この歴史に培われた郷土長崎を発展させる為、率先していただける団体であると信じます。

# '88 SUMMER FESTA

8月12日(金)~13日(土)  
長崎総合運動広場(松山町)  
市営サッカー場

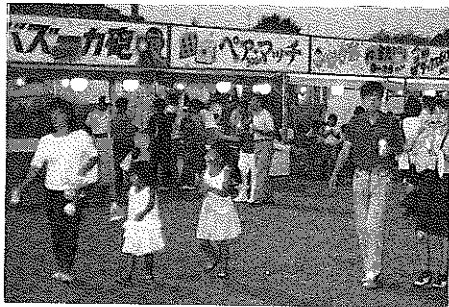
# NAGASAKI

'88年、サマーフェスタ長崎を終えて。

KTN主催のイベントに青年協会も、今年初めて参加しましたが、20周年の記念事業、「サマーフェスタ長崎」と、これまでよりスケールもさらに拡大したものでしたので、全体像がなかなかつかめない状態でのスタートとなりました。青年協会は「ファミリゾーン」の出店の募集管理を受持、なんとか全店舗を埋める事ができました。しかし残念ながら、天候に恵まれず、二日間共、雨にみまわれましたが、大きなトラブルもなく、無事終了できたことは、成功したと言えるのもよいのではないかと思います。会後の反省として、青年協会としては、出席する側ではなく、全体の維持管理に重点をおく、スタッフ側として、広く市民の皆様喜んでいただける様な青年協会になれたらと考える次第です。最後になり

ましたが、この事業に参加協力して下さい、会員の皆様のご苦勞に深く感謝致します。

(事業委員長 桑田 敬悟)



7月29日~31日の「海のフェスティバル」に続き行なわれた「'88・サマーフェスタナガサキ」、桑田委員長及び事業委員会の皆さん、そして青年協会の皆さん、本当にお疲れさまでした。

このサマーフェスタには今年初めての参加で苦勞が多く、設営にも「ファミリゾーン」の出店の世話もあり、たいへんでした。そして、雨による悪天候の中、店の中には水が流れ込み、商品を濡さないようにと、ドロまみれになりながらの大きさ。気温もあまり上らないためジュース・ビール



ル・かき氷の売れゆきもいまひとつ。ヨーヨー・金魚釣りは、まあまあ人気があったようです。スーパードイス・バズーカー砲は、呼び込みと景品がよかったです。しかし、全体的に雨のため地面がぬかるみ、砂を入れてもらいましたが、サッカー会場では、お客の出足が悪かったようでした。そして、魔の青年協会サンバチームの出番です。「海のフェスティバル」の出場メンバー(馬場副会長も参

(次頁へ続く)

加)だけあってリズム感はよくなっていました。賞金30万! その賞金を狙ってくるチームだけあって、優勝チームとは月とスポンの差、とてもかきませんでした。 やつと終った二日間、徹去作業も無事に終り協会全員、ほっとした様子でした。 初めてのサマーフェスタに参加し、企画はいいものでしたが、なんといっても雨に悩まされた2日間でした。しかし、KTNの方々



も、来年も是非参加してほしいとのこと。 来年も、また参加するならば、'89サマーフェスタは



ももっとも、盛り上げていきたいと思えます。

### ひと口メモ ④ II 精進料理

精進料理は、もともと中国より伝来したもので、曹洞宗開祖の道元禪師が中国に渡り、修行し、伝わったのが永平寺風精進料理。また、中国からの帰化僧、陰元禪師などによって伝わった黄檗宗(長崎では、宗福寺、興福寺など)。黄檗風精

進料理の二つがあり、精進料理の食札作法はあらゆる日本料理の典型となり、茶懐石もここから生まれ、また、家庭の惣菜料理の源も精進料理からだと言われます。精進料理は特に、季節感を重んじ、五法、五色、五味の組合せを重視し、五法とは、生、煮、焼、揚、蒸の調理法で、五色とは、青、黄、赤、白、黒の色彩。五味とは、しょう油、塩、甘味、酢、辛味をいい、一

つの皿の中にこれらを生かし、舌味と目食を上手に組み合わせであり、材料そのものに、鳥、獣、魚、肉のように、蛋白質のうま味がないうので、おのずと手数をかけて作る料理が多く、手間と愛情の料理と言えるのではないのでしょうか。たまには、さっぱりとした風味を味わうのもいいものです。

長崎では、興福寺、聖福寺などで、人数を揃えて予約すれば、食べられますよ。

残暑も残り僅か。快よい秋風を心待ちにしながら、俄におくんちの話題も花咲き始める候・・・

とある場所に於ける銅座町のおくんちの稽古風景。夜の暗がりの中で灯りに照らされた南蛮船の姿がくつきりと映えている。

そこには田代君をはじめ数名の仲間の姿があった。どの顔も真剣な表情。猛烈な稽古が何度もくり返されている。激しいかけ声が響き渡り、ひき手にぐつと力がこもる。ほとばしる汗。男達の身体が躍動する。子供達のはやしもさえる。激しい稽古に挑む男達の熱気が廻りを完全に圧倒し、通りがかりの見物人も思わず息を飲む。

長崎くんちを支える男達の猛稽古はその夜いつまでも続いた。

そしてついに本番を迎えた時、彼らは町中の人々を熱狂と興奮の渦に巻き込む。

### トピックス

### お知らせ

いよいよ、長崎くんちも間近となりました。今年も、青年協会では、江戸町公園にて、10月6日(前夜祭)、7日・8日・9日の4日間、おくんち広場(仮称)を開きますので、会員、OB諸兄の絶大なる御協力を宜しく御願致します。

### 8月懇親会報告

8月22日「スナック・サファリ」にて行なわれました。歌が上手でカッコイイマスターがいますよ。

スナック サファリ  
銅座町13-11  
☎ 25-0737

